

令和3年度学校経営計画書

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

○ 学校のミッション（使命、存在意義）

県内唯一の公立中等教育学校として特色ある教育活動を展開し、次のような生徒を育成するとともに、本県の中等教育の充実・発展に寄与する。

- 1 高い志を抱き、パイオニア精神を持って、自らの進路を切り拓く人間の育成
- 2 自他を敬愛する心や協調の精神を持って、社会に積極的に貢献する人間の育成
- 3 豊かな教養と品性を備え、自立心を持って、国際社会を生き抜く人間の育成

○ 内外の環境分析

1 生徒の実態

県内全体が学区であり、広範囲から通学している。学校生活に対して積極的に取り組む意欲を強く持った生徒が多い。基礎学力は概ね定着している。

2 保護者の実態

保護者は、教育への関心、公立中等教育学校に対する期待が高く、学校の方針に協力的である。

3 地域等の実態

県内唯一の公立中等教育学校として大きな期待と関心が注がれており、岡山大安寺高等学校の同窓生からの期待も大きい。

○ ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

1 知識と体験を融合させる6年一貫教育を行い、自ら進路を切り拓き、社会を牽引し、積極的に貢献しようとする強い意思を持った生徒を育成する。

(1) 高い目標を掲げ、既習事項を確実に習得しつつ社会の動きを捉え、課題探究や課題解決に向けて主体的に取り組む生徒を育成する。(知の体験、未来体験)

(2) 基本的生活習慣を確立し、困難に打ち勝つ粘り強い心と協調性や思いやりの心を持った生徒を育成する。(心と体の体験)

(3) 海外研修や各種留学経験等を通して、グローバル社会に対応できる資質を持った生徒を育成する。

2 教職員が、教育への情熱と高い専門性を備え、中等教育の6年間を見通した指導力の向上を図るとともに、一人一人がリーダーシップを発揮し、「チーム大安寺」として協働して業務を遂行できる学校とする。

3 様々な媒体を通して中等教育学校としての魅力を発信するとともに、多様な外部人材等の協力を得て魅力ある教育活動を進め、信頼される学校とする。

○ 当該年度の具体的な重点目標

1 新型コロナウイルス感染症に対し、安全な教育環境を整備する。

2 Chromebook等のICT機器を活用した個別最適な学び（個に応じた指導）の充実、海外研修をはじめとする学校行事の見直しなど、コロナ禍終息を見越した新たな学校を創造する。

3 大学入試改革の状況等を見据えつつ、前期課程と一体化した後期課程の教育課程を編成する。

4 高い目標を掲げてチャレンジする生徒を育成、支援する。

(1) 大学等と連携した研修等に参加させ、高い進路意識や志望を持たせるとともに、自己実現のための努力を促す。

(2) 各種コンクール、セミナーへの参加を促し、他校生徒と積極的に交流させ、視野の拡大を図る。

(3) 英検準1級レベルの、国際的に通用する高い英語力を身に付けさせる。

5 各教科での学習と総合的な学習（探究）の時間とを連関させ、探究的な学びを深める授業改善に取り組む。

(1) 前期課程では、身の回りの様々な課題に気付くことができるよう地域社会や自然現象についての情報収集を促し、課題解決に向けた学習等に取り組ませる。後期課程では、自らの進路選択にもつながる探究活動とする。

(2) コミュニケーションを深め、互いの違いを認め合う集団づくりを行う。

(3) 振り返りの機会を設け、自身の取組を客観的に見つめる「俯瞰する力」を育成する。

6 業務の進め方を組織的に、また、一人一人が見直し、部活動を含む1か月当たりの時間外業務時間を80時間以内とする。(2とも関連)